



## この1年間をどのように過ごすか

<https://agaroot.co.jp/coaching/column/high-school-exam-schedule/> より引用・抜粋

### 受験生がすべき勉強や準備とスケジュール

4月～7月 基礎固め、定期テスト対策をしっかりと

#### 基礎を固めよう

中学3年生の1学期の時期は部活動などがあり、高校受験に対するモチベーションが高まりづらいかもかもしれません。そのため、この時期は難しい問題や過去問などに取り組むよりも、中学2年生までに習った範囲の苦手克服や、学校の進度に合わせた勉強をして、基礎を固めていく勉強を心がけましょう。

#### 定期テスト対策を中心に勉強しよう

中学3年生の1学期は、定期テストで点を取れるような勉強をすると良いでしょう。なぜなら中学3年生の1学期の学習内容は高校受験でも狙われやすく、また2学期以降に学習する勉強にも直結するからです。また高校受験の配点では、内申点が大きな割合を占めます。試験の対策だけでなく内申点という観点からも、中学3年生の1学期の勉強への取り組みは高校受験の合格にむけて大きく関わりますので、しっかりと勉強していきたいところです。

#### 7月～8月 本格的な受験勉強開始

##### 本格的に受験勉強を開始しよう

1学期の期末テストも終わり、いよいよ夏休みに突入します。部活をしている人にとっては7月いっぱいから8月の上旬までは最後の大会や発表会がある時期です。それらが終われば本格的に受験勉強を始めていきましょう。

具体的には、まとまった勉強時間を取れる夏休み期間に中学2年生までの学習範囲の総復習と、苦手科目の克服をすると良いでしょう。2学期に入ると、まとまった勉強時間を確保することがなかなか難しくなってくるため、夏休みが終わるまでに本格的に勉強し、一気に成績を上げていきたい時期です。まずは各教科で出された宿題を、答えを見ずに理解できるようになったらばっちりですね。



#### 9月～11月 志望校決定・応用レベル演習・模試受験も

##### 情報を集めて志望校を確定させよう

9月以降は、各高校で学校説明会や文化祭が活発化します。志望校の候補になっている高校へ実際に足を運び、普段の様子や行事への取り組みを肌で感じてみてください。志望校が固まることは、勉強へのモチベーションにも繋がります。遅くとも冬を迎えるまでには志望校を決められると良いでしょう。

#### 2学期以降は応用レベルの問題演習を増やしていこう

各科目、基礎固めや苦手分野の克服が終わったら、応用レベルの問題演習を増やしていきましょう。過去問などをやってみて、合格点を取るためには本番までにどのような勉強が必要なのかが分かります。また実際に問題を解くことで、自分では分かっていたつもりになっていたところも見つかります。見つかった穴を埋めていき、解けない問題がないようにしていきましょう。

#### 1月～3月 出願・選抜試験・合格発表

1月～3月上旬はいよいよ入試の時期です。大阪府の入試はこのように行われます。

高等学校	出願	試験日	発表
私立	1月下旬	2月10日・11日	2月11日以降
支援学校高等部	1月22～29日	3月11日	3月15日
公立・特別選抜	2月2・3日(音楽科) 2月15・16日(その他)	2月14・18日(音楽科) 2月18・19日(その他)	3月1日
公立・一般選抜	3月3・4・5日 (通信制は日程が異なります)	3月10日 (通信制は日程が異なります)	3月18日

\*専修学校は、それぞれの学校で入試日が異なります

受験はまだ少し先だと思われかもしれませんが、もう準備を始めていかななくてはなりません。

1学期の間にすべきことをしっかりと考えて予定を立てておきましょう。これからの1年間は、とても早く過ぎていきます。卒業するときに、「こんなはずではなかった」という後悔がないように、希望する進路に進めるよう、今まで以上に意識をして過ごしましょう。